

	科目	予算額	決算額	差異	備考
収入の部	会費	6,870,000	6,780,000	90,000	@10,000×670名(大学:429名、医療99名、高校142名)、@5,000×6名、@10,000×1名、大学直接会費へ@10,000×4名
	雑収入	500	253	247	利息等
	預り金	7,890,000	5,770,000	2,120,000	@10,000×577名(大学473名、医療104名)
	小計	14,760,500	12,550,253	2,210,247	
	前年度繰越	28,374,167	28,374,167	0	前年度繰越金
	合計	43,134,667	40,924,420	2,210,247	
支出の部	預り金	6,690,000	6,940,000	△ 250,000	会費へ振替@10,000×670名、退学者返金@10,000×24名(高校)
	備品消耗品費	100,000	93,410	6,590	インクカートリッジ・コンテナ等事務用品
	旅費交通費	200,000	126,134	73,866	役員会日当
	印刷製本費	1,500,000	913,000	587,000	会報誌制作費
	通信費	500,000	9,144	490,856	郵便代
	支払手数料	250,000	89,860	160,140	学校法人文理学園へ会費徴収事務委託料、振込手数料等
	会議費	150,000	169,985	△19,985	懇親会代、監査・役員会お茶代
	人件費	3,000,000	1,242,267	1,757,733	事務補佐職員の給与
	雑費	50,000	0	50,000	慶弔費、お茶代等
	ホームページ運営費	50,000	14,300	35,700	ホームページ更新費用
	会員データ管理システム費	50,000	39,600	10,400	ライセンス利用料
	学生活動助成費	1,000,000	600,000	400,000	大学:硬式野球部、高校:女子ソフトボール部
	小計	13,540,000	10,237,700	3,302,300	
	次年度繰越	29,594,667	30,686,720	△ 1,092,053	
	合計	43,134,667	40,924,420	2,210,247	

文理学園より 寄付のお願い

学校法人文理学園では、皆さまから頂戴した寄付金を教育・研究活動の充実に活用させていただいております。先輩から後輩へ受け継がれていく支援のバトンを大切に、今後もさらなる発展を目指します。学生たちのより充実した学習環境、有意義な学校生活のために、今後とも変わらぬ温かいご支援をお願い申し上げます。

● 教育・研究事業

教育・研究設備等の施設整備や実験・実習機器の整備や購入、ICT教育推進や図書充実、奨学金や奨励金制度などを図ります。また専門性を活かしたコンテストや大会への積極的な参加など学生たちのチャレンジする機会を創ります。

● 地域貢献活動

本学園では、地域活性化や環境保全などの地域貢献活動を行っています。地域の防犯パトロールや災害復旧ボランティア支援、子どもたち対象のさまざまな体験教室の実施など多岐にわたる地域貢献活動は学生の多様な学習機会となります。

● サークル活動

本学園の文化・体育各クラブは、全国レベルの活躍を続けています。今後も、より一層充実した活動を行うべく備品や練習施設の整備、全国大会への出場や遠征費用を支援します。大学・附属高校それぞれクラブサークルの指定、用途を特定しての寄付も可能です。



インターネットによる寄付金募集について

学校法人文理学園はインターネットによるクレジットカード決済に対応した寄付金募集を行っています。銀行振込(みずほ銀行、三井住友銀行、ゆうちょ銀行)での受付も継続していますので、その場合は法人総務担当(097-524-2724)までお問い合わせください。
<https://kifu.fm/bunri/form.php>



奨学金の授与に感謝! 学生の声

教員になるという夢に向かって自分なりに頑張ってきました。大変なこともありましたが、日々の努力をこのような形で評価していただけたことをとても嬉しく思います。特に、一人暮らしをしながら学んでいる私にとって、このような奨学金制度はとてありがたいです。校友会の皆さまの期待に応えるべく、今後も引き続き勉強に励みたいと思います。



R4年度決済寄付者名簿

クレジット決済寄付者より掲載意志を明示していただいた方のみ抽出し掲載させていただきました。

戸村 佳志子さん	小野 貴生さん	赤嶺 敬介さん	佐久川 裕太さん
宮下 祥太郎さん	羽田 優一さん	菊池 俊也さん	西村 僚太さん
石川 祐也さん	横山 創作さん	辻 隆斉さん	

このほかにも多数ご支援をいただきました。皆さまありがとうございます。

WEBサイトのご案内

文理学園校友会では、会員の皆さま方へ校友会の活動、ご案内をお知らせするためにWEBサイトを開設しています。卒業生向けの情報発信も行なっていますので、ぜひご覧ください。

文理学園校友会

<https://alumni.nbu.ac.jp/>



B magazine

文理学園校友会 会報誌 | ビーマガジン

特集

10号館

LCMセンターを徹底解剖!

P.03 / B PHOTO 一木祭

P.05 / 未来へつなぐ保健医療

P.06 / B NEWS
文理学園ニュース

08

Mar. 2024

新校舎 10号館「LCMセンター」

LCMセンターを徹底解剖!

2023年5月に完成した新校舎「LCM (Learning Commons & Medical laboratory) センター」。ハイレベルな学びを実現する空間をご紹介します。



POINT

1 大学北側エリアに賑わいを創出

隣接する1号館や7号館をはじめ、野外ステージやアポロン像など、周辺の施設との融合を図り、大学北側エリアの中核施設として、キャンパス構内に賑わいをつくります。

POINT

2 学生たちの交流を促す雰囲気

カフェスタイルをモチーフに、木目などの自然色を採用した空間は、周辺の施設や緑豊かな環境と調和しています。心地よくつろげる雰囲気は、学生たちの主体的な学びを後押しします。

POINT

3 質の高い学びを叶える空間

実際の医療現場を想定した、実習に集中できる空間を実現しました。大きな窓から見える大学周辺の自然や大在エリア、大分コンピナートなど、美しい眺望、景観が授業の緊張感を解きほぐします。



1 ラーニングcommons

コミュニケーションが生まれる新たな学びの場

1階には、保健医療学部・工学部・経営経済学部の3学部の学生が交流し、柔軟な発想を生み出すための空間「ラーニングcommons」を配置。自習やグループ学習に使ったり、学生同士がコミュニケーションを図る場として活用できるスペースです。用途に応じて自由に利用でき、学生の主体性や協調性、コミュニケーション能力などを育みます。

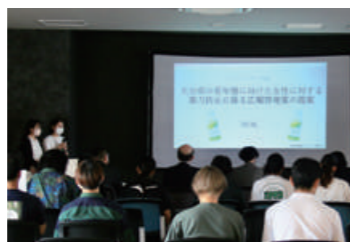
学びを深め、広げる

さまざまなイベントを開催。

新たな出会いやチャレンジ、地域とのつながりが生まれる場

“新たなつながりと賑わいの場”として誕生したラーニングcommonsでは、学内外さまざまなイベントを開催しています。学生同士はもちろん、地域とのつながりが生まれることで、新たな出会いや学び、チャレンジの可能性が広がります。

学生発表



講義等での学内発表はもちろん、外部の方をお招きした発表会なども開催しています。

公開講座・セミナー



学生・保護者・地域の皆さまを対象とした公開講座やセミナーを実施。多くの方々にご参加いただいています。



2 エントランス

モノトーンのベーシックカラーが印象的なクールな外観。



4 パウダールーム

スタイリッシュで清潔感あふれるパウダールームは、ゆったりとくつろげるホテルライクな空間。

3 レストスペース

2～4階には、ソファやテーブルが完備されたレストスペースを配置。友人との休憩やちょっとした作業スペースとして活用できます。



5 北村直登氏絵画

1階のラーニングcommonsには、大学の卒業生である画家の北村直登氏より新校舎完成を記念に寄贈された絵画「なまけないナマケモノ」を展示。



設備も充実！ 保健医療学部の



MRI実習室

磁気で人体をさまざまな角度から撮像します。X線が透過しにくい骨で囲まれた脳や脊髄などの診断に適しています。



解剖・病理実習室

顕微鏡で遺伝子や免疫、微生物などを観察、検査することができ、細胞診断技術の修得に役立ちます。



X線撮影室

2階にはX線撮影室を3室配置。一般撮影装置と三次元画像処理装置を複数台設置しています。



チアリーディング



写真部・美術部
作品展

学生の思いがこもった作品の数々
写真部と美術部が合同で作品展を開催しました。学生たちが撮影した写真や制作した絵画が一堂に集まりました。



NBUまるごと体験スタジアム

地域の子どもたち述べ1020名が参加。個性豊かなNBUでの学びを体感していました。



緑日コーナー

ペーパーブリッジ
コンテスト

お仕事
発見ランド



紙飛行機教室



北村直登さん
ライブペインティング

皆で作品を作り上げたスペシャルイベント
LCMセンターでは、アーティストで画家の卒業生・北村直登さんによるライブペインティングとトークショーを実施。素敵な絵画が完成しました!



ICHIGISAI
一木祭
2023.10
21 sat - 22 sun

3年間の縮小期間を経て、久しぶりに地域の皆さまにもご参加いただく「第56回一木祭」を開催しました。ステージイベントをはじめNBUのOBである北村直登さんによるライブペインティング、附属高校との共同イベントなど、学内が笑顔に包まれる2日間になりました。



働くクルマ大集合!

パトカーから白バイ、消防車、自衛隊の災害車両までが並び、集まった子どもたちは大喜びでした!



吹奏楽部



ものづくり体験教室

地域の小学生がものづくりに挑戦
アロマオイルを使った泡ボムづくり、押し花とレジンを使ったアクセサリーづくりなどを楽しみました。

保健医療への 想いを胸に、未来へ

医療機関で活躍するNBU医療専門学校のOBと令和5年春に開設したNBU保健医療学部1年生が、診療放射線技師への想いや今後のビジョンをそれぞれ語りました。

OB



大切なのは学び続け、自ら進んで行動すること

人の役に立つ職に就きたいと思い、医療分野を志すようになりました。がん治療に携わる放射線技師を目指しNBU医療専門学校へ。卒業後は千葉県県の医療機関へ入職し、3年勤務。家庭の事情などにより、大分に帰ってくる事となり、三愛メディカルセンターで働き始めて1年を迎えるところです。千葉で働いていた頃は、とにかく患者さんが多く、現場を回すことばかりを考えてしまう毎日でした。三愛メディカルセンターは「地域密着」を掲げていることもあり、一人ひとりの患者さんとじっくり向き合い、診療放射線技師として新たなやりがいを感じています。

NBU医療専門学校
診療放射線学科
2019年卒業
三愛メディカルセンター
放射線技術部
診療放射線技師
大崎 翔太さん

先日、NBU生が実習に訪れた際、「現場ならではの知識・スキルを吸収したい!」という熱い想いや姿勢がひしひしと伝わってきました。4年制大学として生まれ変わった今だからこそ、能動的な姿勢を大切に、学ぶ習慣を身につけてほしいと思います。医療の世界は常に進化しています。日々知識をアップデートしながら、時代に求められる放射線技師を目指してください。



▲今後は超音波技師の資格などさまざまなスキルを身につけ、さらにステップアップしたいと語る大崎さん。



▲▼医療機関での実習の様子。



大学で身につく
プラスアルファの学びで、
新たな可能性を拓く

学生



NBU保健医療学部
診療放射線コース1年生
大嶺 優梨子さん
(沖縄県)

幼少期から骨折やケガが多かったため、病院は身近な存在で、自然と医療分野に携わりたいと意識するようになりました。中学校の頃に、MRIでの検査が必要になりましたが、撮影に対する恐怖で気を失ってしまいました。その時に落ち着いて検査を受けることができたのは優しく声をかけてくれた女性技師さんのおかげです。その技師さんのようになりたいと、診療放射線技師の道へ進もうと決意。4年制大学で保健医療分野を学べるNBUを選択しました。先日、三愛メディカルセンターへ見学に行き、血管造影機器の操作方法を学びました。リアルな現場を体感し、診療放射線技師の大きな可能性を感じました。将来は、患者さんに寄り添い、安心して検査を受けられる環境を届けるとともに、放射線技師免許を活かし、医療機器メーカーといった民間企業へのキャリアアップも目指しています。国家試験合格に加え、放射線取扱主任者の資格取得も目指して、日々勉強しています。

日本文理大学

サッカー部 竹内悠力選手がFC今治へ加入決定!

キャプテンとしてチームを牽引してきた竹内悠力選手が2024シーズンより「FC今治(J3)」へ入団することが決定しました。「J2昇格に向け、自分の力を最大限発揮できるように頑張ります」と意気込みを語りました。



FOLLOW US!



サッカー部公式
Instagram
@nbu_fc



硬式野球部 「明治神宮野球大会」ベスト8入り

2023年11月1日にベイパイドーム(福岡市)で開催された「全九州大学野球選手権大会」で7年ぶりに優勝し、「明治神宮野球大会」に出場。2回戦まで進出し、ベスト8という結果を残しました。



NBU
公式サイト



NBU公式
Instagram



NBU広報
Instagram

Instagramのフォロー、
お願いします!

日本文理大学附属高等学校

イオン九州と協力して 佐伯産の魚のPR動画を制作

ソーシャルコミュニケーションコース2年生がイオン九州と協力し、佐伯産の魚をPRする「イオンに新鮮な魚が届くまで」「佐伯の魚でおすすめの料理3選」の各30秒の動画2本を制作。職場体験をきっかけに「佐伯をPRする活動につなげたい」との想いで、夏休みを利用してさまざまな場所で取材・撮影を行いました。制作した動画は大大区内のイオン、マックスバリュの店舗で放映されました。



CHECK!



「イオンに
新鮮な魚が届くまで」



「佐伯の魚で
おすすめの料理3選!」



附属高校
公式サイト



附属高校公式
Instagram



附属高校公式
Youtube

公式キャラクターの
「Beat」です!よろしくね!



日本文理大学医療専門学校

「第18回九州放射線医療技術学術大会 in大分」で3年生7名が発表

2023年11月3日、4日にJ:COMホール大分で「診療放射線技師の未来地図～放射線技術学の将来を見据えて～」をテーマに開催された「第18回九州放射線医療技術学術大会in大分」で、3年生7名が発表を行いました。発表した生徒たちは、未来の診療放射線技師として、将来像をしっかりと「地図」に描き、第一歩を踏み出すきっかけとなりました。

